



本の総合情報サイト

『Book Bang』

<https://www.bookbang.jp/>

2023年10月 新潮社

Book Bang とは

Book Bangは2015年に開設された「本の総合情報サイト」です。

読書家を増やし、育て、活字文化を振興するため、
書評を中心に本にまつわる情報を多数掲載しています。

新聞社、取次、書店、出版社、各社による「信頼できる」書評を集約し、
横断して読むことができるサービスです。

私たちは、読者と出版業に携わる全ての皆様にとって利便性の高い
サイトを目指しています。

INDEX

1. Book Bangの特徴

Book Bangとは

コンテンツ紹介

ユーザー情報

2. 外部配信について

外部ポータルサイト配信データ

3. 参加社とのお取り組み事例

3社合同「夏の文庫フェア」試し読み

猫本特集

コミック連載

参加社から届いた声

参加社一覧

本好きのための「本の総合情報サイト」

「[Book Bang \(ブックバン\)](#)」は、ブックレビューを中心に、本にまつわる情報を届ける“本の総合情報サイト”です（2015年立ち上げ）。

[新潮社](#)が運営していますが、自社、他社にかかわらず本を平等に取り扱い、本と読者をつなげる活動をしています。

100社にもなる参加社様からご提供いただいている、本の魅力が伝わる書評を毎日配信するほか、オリジナルのコラム記事、書評や漫画などの連載、試し読み記事を配信。それらのうち一部は外部ポータルサイトにも配信し、ランキング上位に食い込み話題を集めることも。

また、傘下のWEBマガジン「[yom yom](#)」ではオリジナル小説を連載し、本好きの読者が集まる場を提供しています。

<https://www.bookbang.jp/>

Book Bang website interface showing navigation, featured reviews, and news sections.

公開記事の本数は 2万6000本以上!!

連載も多数!



レビュー

レビュー

武士の無念、怒り、報われなかった矜持に涙する

光文社 小宮宝石 (レビュー) (日本の小説・詩集/歴史・時代小説)

いいね! Tweet 加入书架



『乱菊』
著者 : 小宮宝石 [著]
出版社 : 光文社
ジャンル : 文学/日本文学、小説・物語
ISBN : 9784534915377
発売日 : 2023/06/21
価格 : 1,870円 (税込)

📖 ネット書店で購入する

書籍情報 - openPI

首斬人という生業を継いだ男の極致

【レビューア】 橋田一男 (文芸評論家)

光文社文庫では「介錯人別所籠玄始末」シリーズの既刊三冊『無縁坂』『川向かわがらう』『黙(しじま)』を文庫にて改めて連載発行、四ヶ月目に新刊『乱菊』を上梓した。

籠玄の生業は、凄腕の介錯人、どれだけ武士として高い矜持(きょうし)を持っているとしても「不浄」とされる。

本書はその籠玄がいかなるゆくてで様々な切腹場に臨むかが描かれている。

どれだけ、平穏な日常が描かれていようと—それ時には斬首手との交遊(こうごう)があったりもする—ラストには凄惨な場面が待ち構えている。

作中人物の一人が、首斬人は凄腕であるだけではつとまらない、器量がある、と書く。

ニュース

ニュース

「何を言ってもネタバレになるから、スゴイとしか言えない」衝撃のミステリがクチコミを中心に広がり21万部を突破 [文庫ベストセラー]

Book Bang編集部 (ニュース) (日本の小説・詩集/SF・ホラー・ファンタジー)

いいね! Tweet 加入书架

7月25日トーンハンの週間ベストセラーが発表され、文庫第1位は「わたしの幸せな結婚 七」が獲得した。第2位は『オムニバス』。第3位は『逆ソクラテス』となった。

4位以下で注目5位にランクインした『世界でいちばん遠きとあった物語』。紙の書籍でしかできない仕掛けが描かれており、仰天の読書体験を得られると好評。6月10日に放送されたTBS系バラエティ番組『王様のブランチ』で特集されたほか、若者に人気のYouTuberに取り上げられ、SNSを中心に話題となり累計発行部数は21万部となっている。



世界でいちばん遠きとあった物語
杉井光 著
価格：737円 (税込)

📖 ネット書店で購入する

同作は「何を言ってもネタバレになるから、スゴイとしか言えない」との口コミのとり、レビューすることが非常に難しい作品だ。言語学者で作家の川添愛さんは読売新聞の書評で「秘密に気がついたとき、思わず「えっ、嘘(うそ)でしょ?」と呟(つぶや)いてしまった。まさかそんなはずはないだろう、と思ってもう一度確認した。間違いなかった。直後、背中ソゾノーツと鳥肌が立った。ミステリを読んで、ここまで衝撃を受けるのは久しぶりだ。」と自身の感情の動きを解説。そのうえで小説は言葉を使った芸術だが「どんなに巧みに言葉を使える人であっても、言葉では伝えられない何かを持っているはずなのだ」とし、「言葉にない思いを表現できるのも人間ならば、読み取れるのも人間だ。そして、そのやりとりが成立したときに生じる絆は、言葉によるつながりよりもはるかに強い」と同作を読んで考えたことをネタバレにならないように綴っている。

1位『わたしの幸せな結婚 七』 橋本あきみ [著] (KADOKAWA)

様々な困難を乗り越えて、ついに迎えた祝賀の日。美世は朝から気がではなかった。前日に緊急の呼び出しがあり仕事に向かった清霞



インタビュー

インタビュー

小倉優子を大学合格に導いた リアル「ドラゴン桜」 西岡竜誠が語る、受験で一生後悔しないために必要なこと

新書発売 【インタビュー/レビュー】 (日本の小説・詩集)

いいね! Tweet 加入书架



『それでも僕は東大に合格したかった』
著者 : 西岡竜誠 [著]
出版社 : 新潮社
ISBN : 9784103547716
発売日 : 2022/09/22
価格 : 1,760円 (税込)

📖 ネット書店で購入する

書籍情報 - openPI

リアル「ドラゴン桜」から贈る受験生へのメッセージ

【文】 新潮社



試し読み

試し読み

コロナで死んだ姉の最期の電話に出なかった.....もし、その遺志が分かるなら? 町田そのこ『ぎょらん』試し読み

新書発売 【試し読み】 (日本の小説・詩集)

いいね! Tweet 加入书架

『52ヘルツのクジラたち』著者・町田そのこの文庫最新作!

人が死ぬ際に残す珠「ぎょらん」。噛み潰せば、死者の最期の願いがわかるのだという。地方都市の葬儀会社に勤める元引きこもり青年・朱鷺は、ある理由から都市伝説めいたこの珠の真相を調べ続けていた。「ぎょらん」をきっかけに交わり始める様々な生。死者への後悔を抱えた彼らに珠は何を告げるのか。傷ついた魂の再生を任命的筆力で行く7編の連作集。このうち、コロナ禍での死を描いた文庫のための書き下ろし「赤はこれからも」の冒頭を公開いたします。

姉からの電話を何となく無視した四日後、姉の卦(ふ)報(ほう)が届いた。

「美弥(みや)ちゃん? 香弥(かや)が、死んだよ」

連絡してきたのは姉の夫である和史(かずし)さんだった。突然のことに呆然(ぼうぜん)としてしまった私に「落ちついて聞いて」と話を続ける。姉は八月ほど前から流行し始めた新型コロナウイルス感染症に罹(か)かり、重症化して亡(な)くなったのだという。発熱して病院を受診したのは、四日前のこと。中等症と診断を受け、その場で入院。それから亡くなるまであっという間のことだったと和史さんが声を詰まらせた。

「コロナ.....ですか」

連日、関連ニュースが繰り返されるくらい報道されていて、世界は閉鎖的になっている。



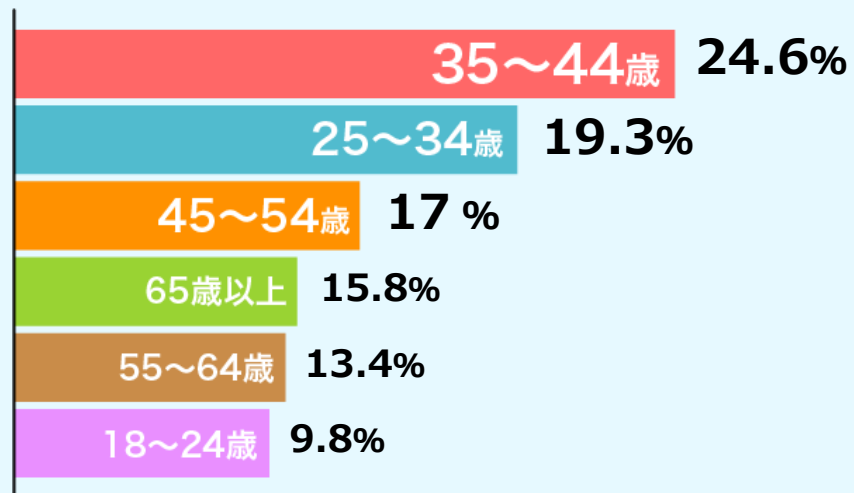
ぎょらん
町田そのこ 著
価格：935円 (税込)

📖 ネット書店で購入する

ユーザー数
(年間)

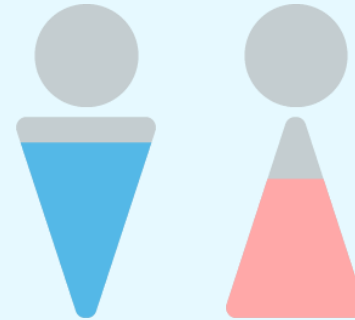
7,788,000

年齢



若い世代からすべての年代でバランスよく見られています。

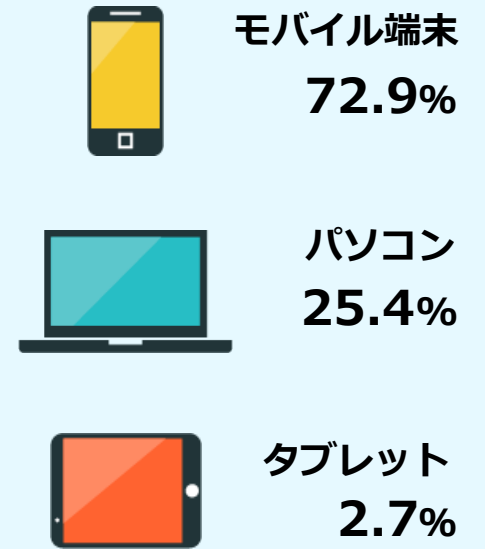
男女比



男性 55.8%
女性 44.2%

男女比はほぼ半々ですが、やや男性が多め。

使用端末



モバイル端末からの閲覧が7割超。スマホで見やすいページ作りを心掛けています。

3社合同「夏の文庫フェア」試し読み

2023年7月中旬から9月末まで実施した、KADOKAWA・集英社・新潮社の3社合同の取り組みです。

書店で3社が実施する夏の文庫フェアの一部対象書籍をBook Bangで試し読みできるようにし、WEBでもフェアを盛り上げました。

試し読みの作品本数は32本の大ボリュームに！

夏の文庫フェア
3社まとめて! 試し読み

参加社特集ページ

カドブン夏推し2023 (角川文庫) は豪華賞品が計500名に当たる

A賞 角川文庫オリジナルブックポーチ 応募券1枚 100 名様	B賞 カドイカさんオリジナル扇子 応募券1枚 100 名様
C賞 図書カードNEXT 3,000円分 応募券1枚 270 名様	D賞 フェア限定 角川文庫ブランド コーヒーリップバックセット 15個入り (角川クラフト謹製) 応募券1枚 30 名様

【期間】

2023年6月13日 (火) ~9月30日 (土)

【特設サイト】

「カドブン夏推し2023」 (<https://kadobun.jp/special/natsu-fair/>)

【購入者特典】

「カドブン夏推し2023」対象書籍の帯に付いている応募券を集めて応募すると、抽選で豪華賞品を合計500名様にプレゼント!

文庫の持ち歩きに便利な角川文庫オリジナルブックポーチや、暑い夏を涼しくするカドイカさんオリジナル扇子など、ここでしか手に入らないプレゼントも。詳しい応募方法は特設サイトにてご確認ください。

【限定カバー】



4種別 (夏目石『つっちゃん』、宮沢賢治『銀河鉄道の夜』、太宰治『女生徒』、久生十衛『あなたも私も』)

【その他】

フェア期間中、全国の書店と電子書店で小冊子を無料配布! 小冊子の中のカドイカさんが持っているキーワードを特設サイトで入力すると、全員素敵なプレゼントがもらえる「カドイカさんをつなげ」企画も実施中。(電子書店はこちらからチェック)

試し読みは10作品!

「この本を読む者は」試し読み
「アリスとテレスのまぼろし工場」試し読み
「鳴手形 三島屋実測百物語七之巻」試し読み

試し読み記事ページ

試し読み

「あの花」の岡田磨里がみずから書き下ろし! 新作劇場アニメの原作小説『アリスとテレスのまぼろし工場』試し読み

KADOKAWA カドブン [試し読み] (日本の小説・詩集)

📖 試し読み! 📖 📖 📖 📖

製鉄所の爆発事故により出口を失い、時が止まった町で暮らす中学3年生の正宗。変化を禁じられ鬱屈した日々を過ごす中、隠めた同級生の陰謀に導かれ、製鉄所の第五高炉へと足を踏み入れる。そこにいたのは噂のできない、野生の狼のような少女……。正宗と2人の少女の出会いが、世界の均衡が崩れるはじまりだった。止められない恋の衝動が引き起こす未来とは、岡田磨里監督がみずから執筆した、劇場アニメの原作小説!

映画「アリスとテレスのまぼろし工場」は2023年9月15日(金)に全国公開予定。公開前に読んでおけば映画を100倍楽しめること間違いなし!の本書より、冒頭部分を特別公開いたします。

見伏(みふせ)で暮らす人のほとんどは、製鉄所で働くことになる。

父(や)もねなくそくだ。よほどの強固な意志が目覚めなければ、きっと正宗もそうなるだろう。

「や」せたこの土地に新見伏製鉄ができたのは、祖父がまだ若かった頃。おかげで他所(よそ)からは集まってきたが、いくら探しても新しくできるのは作業員をターゲットにした飲み屋ばかり。子供向けの娯楽施設などはほとんどなく、どこかうら寂しさは残った。それでも、見伏に生まれただけで太い就職先のコネがあるようなもので、暮らしもそこそこ潤い、なんとなくの発展性のない気楽さを誰もが持っていた。

製鉄所は、ひっきりなしに煙を吐き出す。

ただでさえ山に背後を塞(ふさ)がれ、海側の眺めも入江に阻まれた、風通しの悪いこの土地だ。製鉄所の煙はここで生まれてここで死ぬ、見伏で人生を終結する人々に向けてた火葬場の煙のようだ、中学生らしい思考で正宗は思っていた。

でも、あの夜の煙は違った。

『ラジオネーム、よく寝る子羊さん。受験なんてもうやだ。誰か助けて、死にそう!』

あの日、菊入正宗は友人達と受験勉強をしていた。

炬燵(こたつ)に入って、ラジオをかけたがらだらだと。小太りでお調子者の菅倉(ささくら)は、堂々と漫画を読んでいる。「今を生きて、この瞬間を!」くろえ、哲学奥義エネルギーあああ!自分とは正反対な、華奢(きゃしゃ)で気弱そうな山波(せんば)に体当たりをかける。「痛いって、もう、ちゃんと勉強しなななな!」

つげっぱなしのラジオから流れるのは、DJの高くて静のある声。

『今は逃げ場がない感じ。なりたいたいもないし、未来にきょーなんてないし。どこまで行っても、暗闇って感じ!』

年の離れた兄の影響か、服装も態度も大人びた新田(にった)が「どーでもいいこと、わざわざラジオに送んなくて」と鼻で笑った。「受験なんかで、生きるの死ぬのって、馬鹿らしい!」

本数

(年間)

1,473本

UP

前年比103%達成

1本の記事が

400万PVを超えることも！

ブックバン発の情報が注目を集めます。



この著者の
他の本も面白
かったですよ

知らなかった！
家族に伝えたい



記事のコメント欄には
共感の声も

この有名人、
こんなに面白い
文章を書く人
だったんだね



同じ経験をした
ことがある。
共感する

猫本特集

2月22日の「猫の日」にあわせて2年連続で実施している特集です。2023年は、辰巳出版・飛鳥新社のご協力で、猫に関連する本の記事を9本配信。

X（旧Twitter）やFacebookなどSNSでも各社の猫本を紹介し、相互にリアクションを行い話題を集めました。



【猫好き必見！】寝たり、飛んだり、寄り添ったり... 猫たちの日常をのぞき見できる写真集4選

Book Bang編集部 (ノンフィクション)

いいね! Tweet ブックマーク

かわいい猫たちの日常をのぞきませんか

2月22日は「猫の日」。猫は好きだけに住環境や様々な理由から「飼えない」という方も多いのでは？ そんな猫好きさんのために、コロナ禍の閉塞感すら吹き飛ばしてくれそうな、おすすめの写真集を紹介します。

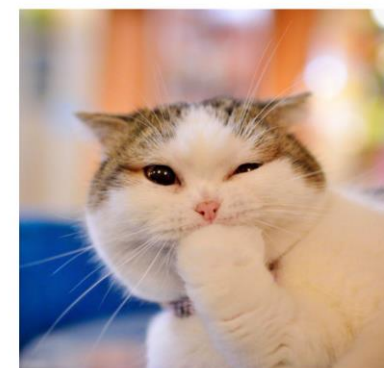
SNSでも話題の大人気猫や島で暮らすのびりな猫たちの、普段見られないあんな姿やこんな姿まで.....猫たちの日常に癒やされること間違いなし。

見ているだけでほっこり.....! 愛が連鎖する猫と家族の記録



アイドル写真集並みに売れている『にゃんこ四字熟語辞典』の可愛いすぎるネコをたっぷり公開!

[文] Book Bang編集部



いっぴん
いっしょう
一顰一笑
顔をしかめたり、
笑ったりすること。

ネコと四字熟語がマッチしすぎと話題（『2』より抜粋）

「辞典」としては異例の売れ行きである。24万5千部を超え、なおも勢いが止まらないのが『にゃんこ四字熟語辞典』シリーズ（西川清史・飛鳥新社）だ。2022年3月に1作目が発売されるとたちまち話題になり、同年12月には2作目も発売された（以下では1作目を「1」、2作目を「2」と表記する）。

コミック連載

リニューアルしたコミック枠で作品連載を実施しています。直近では、双葉社・ぶんか社・世界文化社が作品を掲載し、コミック作品の売り延ばしにつなげています。



参加社から届いた声



F社・宣伝担当

宣伝担当者の人数が少ない中、Book Bangからタイトルやリードなど転載についてもアドバイスを貰えて助かっています。**3桁以上の書籍の売上に繋がった**ケースが何度もあり、社内でも大きな話題となっています。



K社・文芸デジタルPR担当

他社と合同で企画を実施したいと常々思っていたので、それが実施できる場としてBook Bangがあり嬉しい。今後も様々な企画を行ってほしいです。



S社・PR担当

Book Bangへの参加と活用を他社の方から勧められた。実際に記事を掲載したら反応が良く、書籍の**売上にも繋がった**ので、できるだけ沢山利用していきたい。



Y社・宣伝担当

書籍名で検索すると、上位にBook Bangの記事を目にすることが多いです。Book Bangに掲載するだけでなく、記事づくりも参考にしたい。

Book Bangからアドバイスを受けて編集した記事を掲載し、**Amazonの売れ筋ランキング（総合）が1桁にまで急上昇**しました。在庫切れとなったものの、**書籍の売上冊数は3桁**に。また、記事が複数の新聞社の取材に繋がり、大きな影響力を感じました。



A社・広報担当

参加社一覧



※ブックバンでのロゴ掲載可能な参加社のみ記載



END